

NEW!

～オルタナティブ・ストーリーを編み出すことを目指して～
令和5年度
ともに語り合っ支える ナラティブ・アプローチ研修
開 催 要 綱 (簡易版)

- 1 趣 旨 「ナラティブ・アプローチ」とは、相談相手や患者などを支援する際に、相手の語る「物語 (narrative)」を通して解決法を見出していくアプローチ方法で、近年、医療・ソーシャルワークなどの分野でも実践されています。本研修ではこの理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけることを目的とします。
- 2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
- 3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員

期 日	会 場	定 員
9月11日 (月)	不二羽島文化センター 4階 大会議室 (羽島市竹鼻町丸の内6-7)	会場受講30名 Zoom受講50名

※今後の状況によっては、延期又は中止となることがあります。

- 5 講 師 駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 氏

早稲田大学卒業、早稲田大学大学院修了、博士 (人間科学)、社会福祉士
 早稲田大学助手、駒澤大学専任講師、駒澤大学准教授等を経て、現駒澤大学教授
 著書に『ナラティブ・ソーシャルワーク
 ～〈支援〉しない〈支援〉の方法～』(新泉社、2014) など

- 6 受 講 料 1人につき6,000円
 (本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。)

詳しい内容については

岐阜県社協研修 WINC システム

<https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>



でご確認下さい

申込期間 7月15日(土)～8月14日(月)

令和5年度 ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修
受講申込書

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様

令和 5年 月 日

受講申込者	氏名 (ふりがな) 氏 名 ()	性別 ※○をつける	男 ・ 女	
	年代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上		
	役職	職種 ※○をつける	介護職・生活支援員・相談員・介護支援専門員・ 看護職・事務職・管理職・その他 ()	
	分野 ※○をつける ※複数可	高齢者 ・ 障がい者(児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ()		
	経験年数	(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 (年 月) (2) 現在の勤務先での勤務年月 (年 月) ※令和5年8月末日現在で記入ください。		
所属先	法人名			
	施設・事業所名			
	所在地等	〒 - TEL () - / FAX () -		
	担当者氏名			
受講方法 ※希望する方法に○	会場受講 ・ Zoom 受講			

※8月14日(月)必着で本会へ郵送またはFAXにて申込みください。

※用紙が足りない場合はコピーしてください。本会ホームページ内研修情報からも印刷できます。

【個人情報の取り扱いについて】

この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

Web上で受講申し込みができる「岐阜県社協研修 WINC システム」もぜひご利用ください。

【申込み先】 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 福祉人材総合支援センター (担当: 高橋・田倉)
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内
TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp

～オルタナティブ・ストーリーを編み出すことを目指して～
令和5年度
ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修
開 催 要 綱

- 1 趣 旨 「ナラティブ・アプローチ」とは、相談相手や患者などを支援する際に、相手の語る「物語 (narrative)」を通して解決法を見出していくアプローチ方法で、近年、医療・ソーシャルワークなどの分野でも実践されています。本研修ではこの理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけることを目的とします。
- 2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
- 3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員

日 程	会 場	定 員
9月11日 (月)	不二羽島文化センター 4階 大会議室 (羽島市竹鼻町丸の内6-7)	会場受講30名 Zoom 受講50名

※今後の状況によっては、延期又は中止となることがあります。

5 プログラム ※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります。

時 間	内 容
9:30~9:50	受 付
9:50~10:00	開 会・オリエンテーション
10:00~12:00	講 義・演 習 ◆「ナラティブ・アプローチの意味と効果について」 ナラティブ・アプローチの理論を理解し、その効果と実践方法を学ぶ
12:00~13:00	昼 食・休 憩
13:00~15:30	講 義・演 習 ◆「ナラティブ・アプローチの実践について」 ナラティブ・アプローチの仕方の手順を理解し、事例等で実際に体験しその手法を学ぶ
15:30~16:00	まとめ ・質疑応答など
16:00	閉 会

※講師は会場で講義を行う予定です。

※配席は間隔をあげ、随時換気等を行います。

※会場受講コースの場合…講義はスクール形式で、グループワークは6人×1グループで行います。

※Zoom 受講コースの場合…講義および3人×1グループでブレイクアウトルームを使用してグループワークを行います。

6 講 師 駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 氏

早稲田大学卒業、早稲田大学大学院修了、博士（人間科学）、社会福祉士
早稲田大学助手、駒澤大学専任講師、駒澤大学准教授等を経て、現駒澤大学教授
著書に『ナラティブ・ソーシャルワーク
～〈支援〉しない〈支援〉の方法～』（新泉社、2014）など

7 受講料 1人につき6,000円
(本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。)

8 申込方法 岐阜県社協研修 WINC システムより必要事項を入力し、7月15日(土)～8月14日(月)までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あて FAX ください。受講の可否については、申し込み締め切り後に通知します。

研修日の2週間前になっても案内がお手元に届いてない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 WINC システム <https://gifu.fukushijinza.jp/trainingManagement/entry/>

9 昼 食 本会からの斡旋はありませんので、各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

10 留意事項 (1)この研修は、「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」及び、「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」に規定する研修に該当しません。

(2)マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。

(3)服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。

(4)今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。また、暴風雨等の災害や不測の事態により、本研修の開催を延期する場合は、本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

11 申込み・問合せ先



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 福祉人材総合支援センター

(担当：高橋・田倉)

〒500-8385 岐阜市下奈良 2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571

E-mail kenshu-center@winc.or.jp

岐阜県「社協マスコット
キャラクター」ともにん

◆会場案内



場 所：岐阜県羽島市竹鼻町丸の内6-7
TEL：058-393-2231

【交通のご案内】

名鉄竹鼻線

竹鼻駅・羽島市役所前駅から徒歩 約15分

東海道新幹線

岐阜羽島駅からタクシーで 約5分

名神高速

岐阜羽島ICから車で 約8分

1990年代に誕生
したアプローチ方法
だって

従来のケアやカウンセリング
と大きく異なった考え方をもと
にした新しい手法を学んで、利
用者さまを支える方法を身につ
ることができるよ。

